

# 令和4年度学校運営協議会（第3回） 議事録

日時 令和5年3月14日(火)15:00～  
会場 岡本中学校特別活動室

進行：会長  
記録：教務

※希望者による授業参観（14時00分～）

## 1 あいさつ（会長）

## 2 学校の現状について（校長）

### ○生徒の様子

- ・全体的に落ち着いた学校生活が送れている。しっかりと話す人の目を見て聞くことができ、笑顔であいさつができる。
- ・3月8日（水）に第76回卒業証書授与式が厳かに挙行され、120名の卒業生が本校を無事、巣立った。

### ○主な教育活動

- ・1学年の総合「人生の先輩に学ぶ」では、岡本中にゆかりのある方を講師として招聘し、「働くこと」をテーマに語っていただいた。生徒に好評であった。
- ・令和5年度の新入生から新しい制服が導入されることに伴い、学校の校則の見直しに取り組んでいる。生徒自身が現在の校則の課題を検討し、新しい校則案を校長に意見書として提案した。生徒が自分たちで学校を良くしようという熱意が伝わってきた。
- ・地域との共同による楽器クリーニングのボランティア活動がテレビで取り上げられた。
- ・門松づくりやプランターの花植えなど、地域のボランティアに協力をいただいた。

### ○コロナ対応

- ・感染症予防対策を徹底しての授業、学校教育活動を継続していくが、令和5年度は国の対応も緩和されることから、学校での制限も大きく変わっていくことが予想される。

### ○課題

- ・スマホ、SNSでのトラブルが複数あった。家庭と連携した指導を継続していく。
- ・各学年とも不登校生徒が増加している。

## 3 学校評価の結果（校長・教頭）

- ・令和5年度の学校評価アンケートの集計・分析結果の概要を報告。令和4年度から保護者アンケートをマチコミで行ったところ、回答率は8割を超えた。
- ・生徒、保護者、教員アンケートの分析結果から見える課題を把握し、今後の学校運営の改善につなげていく。

## 4 令和5年度グランドデザインについて（校長）

- ・令和5年度も引き続き、「学び合う学校」を目指していく。
- ・学校評価アンケートの結果や、職員の年度末反省を踏まえ、「質の高い授業の創造」や「よりよい学校環境づくり」を重点として取り組む。

## 5 令和5年度の予定（教務）

- ・主な学校行事等の確認。

## 6 情報交換

- ・不登校の生徒にはどのような支援を行っているのか。  
→不登校生徒への支援として、教育相談活動はもちろんのこと、別室登校・家庭訪問・教育支援センターの活用など、個に応じた支援を充実させていきたい。
- ・校則を自分たちで考えようとした活動は素晴らしい。これまでは「やらされている」という意識が強かったように思う。自分たちで考える活動を増やして欲しい。これから岡本中がどんどん変わっていくと思う。
- ・生徒の学校評価アンケートで、「将来や夢・職業・適性などについて考えている」の項目の評価が低いのは、「何か一つ確立しなければならない」と考えている生徒が多いからではないか。いろいろな可能性をもつ生徒達なので、漠然とした夢を持つ程度で良いと思う。
- ・「困ったときに先生やSCは相談しやすい」という項目の評価が低いことに先生方はショックを受けているとのことだが、「困ったときや悩んだときに先生はすぐに対応してくれる」の評価は非常に高い。生徒は悩みをすべて話すとは限らないので、教育相談等の時間を確保しつつ、先生方は自信をもって取り組んでいただきたい。
- ・ボランティアで学校を訪れた際、教室を覗くと、生徒たちが楽しそうに授業にのぞんでいる様子が見られる。先生方が分かりやすい授業に取り組んでいるからだと感じている。

## 8 閉会の言葉（副会長）

※ 次回（第1回）は、令和5年4月27日（木）18：00～開催予定